### Ⅳ. 社会的貢献活動(見学および体験学習)

#### 1) 3月20日 近畿大学附属和歌山中学校(湯浅農場)

2年生 185名, 引率教員 9名

生徒・教員併せて194名と大人数のため、男女2班に分かれて見学を実施した。雨天のため、柑橘の収穫体験を行うことができず、生徒たちが非常に残念がっていたが、倉庫内での柑橘の説明では、様々な形や香りのする柑橘にとても興奮した様子が見受けられた。マンゴーハウスでは時期的に果実はないものの、色々な質問が寄せられ、とても充実したものとなった。農業機械は特に男子生徒に人気で、先生に写真を撮ってもらっている光景が印象的であった。



柑橘の説明



マンゴーハウスの見学



農業機械の見学

# 2) 6月4日 初芝立命館中学校(湯浅農場)

2年生 35名, 引率教員 2名

マンゴーハウス, ミカンほ場, 柑橘遺伝資源保存園および農業機械の見学を行った. マンゴーハウスでは, 未熟な果実に熱い視線が注がれていて強い関心を持っているように感じられた. ミカンほ場では説明途中に発見した昆虫を生徒たちに見せることにより, 防除方法や害虫被害等も関連して説明することができた. 農業機械には実際に座って雰囲気を味わうことができ, とても満足した様子であった.



マンゴーハウスの見学



ミカンほ場の見学



農業機械の見学

### 3) 7月24日 大谷中学校(湯浅農場)

3年生 31名, 引率教員 3名

午前中にマンゴーハウス,ウメほ場、ミカンほ場、柑橘遺伝資源保存園および農業機械の見学を行った.柑橘遺伝資源保存園では、普段見ることのできない様々な果実にとても関心を持って見学していた.

午後からはマンゴーの収穫ネットかけとミカンの摘果体験を行った。マンゴーの収穫ネットかけ体験では、マンゴーに傷をつけないように慎重にネットをかけている姿が印象的であった。ミカンの摘果体験では慣れない作業に苦戦しながらも、仲間同士で楽しく体験している様子が見受けられた。実際に体験することで、記憶に残り価値のある体験となったと思われる。



農場概要の講義



柑橘遺伝資源保存園の説明



マンゴーの収穫ネットかけ体験

#### 4) 7月26日 近畿大学附属中学校(湯浅農場)

2年生 40名,引率教員 4名

附属農場の概要を説明した後、マンゴーハウス、農業機械の見学および特徴のある柑橘の説明を行った.屋外の見学は気温が高く、大変暑かったため、こまめに小休止を取り、水分の補給を促した.説明後の自由な見学時間にはタブレットでマンゴーや農業機械の写真を撮り、今後の学習につなげていく姿勢が感じられた.柑橘の説明では、クイズ形式の説明を取り入れ、大変盛り上がった.



見学前の挨拶



タブレットを用いて写真撮 影をしている様子



クイズ形式を用いた柑橘の 説明

# 5) 7月31日~8月1日 奈良育英中学校(湯浅農場)

1年生 15名,引率教員 2名

7月31日に附属農場の概要を説明し、その後、ウメほ場、マンゴーハウス、ミカンほ場および柑橘遺 伝資源保存園の順に見学を行った。見学時には、常にメモをとっており学習意欲の高さが感じられた。 ミカンほ場では摘果体験を行い、一生懸命に取り組む姿が見られた。

8月1日は午前中にマンゴー収穫体験,農業機械の見学後,午後から梅シロップ作り体験を実施した.また,ステレオ・スプレーヤーの模擬走行も行い,生徒たちは興味津々であった。マンゴーの収穫体験では,普段目にすることのない樹成りのマンゴーに興奮し,積極的に収穫していた。梅シロップ作り体験の際には,シロップの作成方法だけでなく食への安全性等も説明を行った。後日,生徒たちからのお礼の手紙を頂き,普段の生活ではなかなか体験できないことを提供できたのではないかと思われた。



農業機械の見学



梅シロップ作り体験



柑橘遺伝資源保存園の見学

### 6) 11月7日 近畿大学附属新宮中学校(湯浅農場)

1年生 45名,引率教員 4名

附属農場の概要を説明した後、柑橘遺伝資源保存園、マンゴーハウスの順に見学を行った.最初の概要説明の講義から生徒たちはメモをとる等して熱心に聞き入っていた.柑橘遺伝資源保存園では、多種多様の果実に目を輝かせていた.また、マンゴーハウスの見学では、説明後にいくつかの質疑応答があり有意義な時間を過ごせたと考えられる.

2018年の見学および視察者数は第17表のとおりである.

第17表 見学および視察者

期日	団体名等	人数	視察内容
1月23日	秋津野ガルテンみかん資料室	2名	農場全体(湯浅農場)
2月22日	和歌山県農林大学校 果樹コース	15名	農場全体(湯浅農場)
3月13日	農事組合法人サンファーム法養寺従事者	3名	マンゴー栽培技術
3月20日	近畿大学附属和歌山中学校	194名	農場全体(湯浅農場)
6月4日	初芝立命館中学校	37名	農場全体(湯浅農場)
7月9日	五條市 4H クラブ	10名	農場全体(湯浅農場)
7月24日	大谷中学校	34名	農場全体(湯浅農場)
7月26日	近畿大学附属中学校	44 名	農場全体(湯浅農場)
7月31日~ 8月1日	奈良育英中学校	17名	農場全体(湯浅農場)
9月25日	和歌山県議会農林水産委員会	13名	農場全体(湯浅農場)
10月5日	和歌山県高等学校教頭会第3ブロック教頭会	13名	農場全体(湯浅農場)
10月19日	マレーシアサバ大学 水産研究所	14名	農場全体(湯浅農場)
11月7日	近畿大学附属新宮中学校	49名	農場全体(湯浅農場)
11月16日	近畿大学農学部	109名	農場全体(湯浅農場)

合計 554 名